

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
経絡経穴概論1							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名			実務経験	
鍼灸学科・夜間部	1年	前期	徳江 謙太			○	
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	基礎はり学 基礎きゅう学			座学	2	20	
科目概要							
鍼灸診療において経絡経穴を用いることができる基礎的能力を養うために、経絡経穴概論を学び、十四経脈の流注と経穴の知識を身に付ける。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標		鍼灸師として適切な診断、治療を行う事が出来るようになるために、経絡経穴の知識を身につける。					
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		<ol style="list-style-type: none"> 1. 経絡経穴の概要・流注・骨度法・用語を理解し、指定された選択肢の中から選ぶ事が出来る。 2. 督脈、任脈の経穴の順番、部位を指定された選択肢の中から選ぶ事が出来る。 3. 五要穴と五俞(行)穴を理解し、指定された選択肢の中から選ぶ事が出来る。 4. 手の太陰肺経、手の陽明大腸経、足の陽明胃経、足の太陰脾経の経穴の順番、部位を指定された選択肢の中から選ぶ事が出来る。 					
履修に必要な予備知識や技能							
東洋医学概論 解剖学							
教科書・参考書							
教科書: 経絡経穴概論 参考書: 解剖学							
受講上の注意							
何のために学習をするかを常に考え、授業前の予習、授業後の復習を行い毎授業に参加する事。 疑問点などがある場合は必ずメモに落とし、そのままにせずその日のうちに理解できるよう努める事。 ※一部対面授業もあるので注意する事。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	50	50					100
回数	授業内容				教科書	教材・持ち物	
第1回	経絡経穴の誕生、経絡とは何か、経穴とは何かを知る				経絡経穴 p2-9 p20-23	教科書・筆記用具	
第2回	経脈にはどんなものがあるか				経絡経穴 p2-9 p20-23	教科書・筆記用具	

第3回	体表指標・第2章 経脈・経穴(督脈)	経絡経穴 p2-9 p20-23	教科書・筆記用具
第4回	【対面】体表指標・第2章 経脈・経穴(督脈)	経絡経穴 p26-39	教科書・筆記用具
第5回	第2章 経脈・経穴(督脈)	経絡経穴 p26-39	教科書・筆記用具
第6回	第2章 経脈・経穴(任脈)	経絡経穴 p40-51	教科書・筆記用具
第7回	【対面】第2章 経脈・経穴(任脈)	経絡経穴 p40-51	教科書・筆記用具
第8回	第1章 経絡経穴の基礎(五要穴)	経絡経穴 p10-13	教科書・筆記用具
第9回	第1章 経絡経穴の基礎(五愈(行)穴)	経絡経穴 p10-13	教科書・筆記用具
第10回	第2章 経脈・経穴(手の太陰肺経)	経絡経穴 p52-59	筆記用具・学生証
第11回	第2章 経脈・経穴(手の太陰肺経)	経絡経穴 p52-59	教科書・筆記用具
第12回	【対面】中間試験		教科書・筆記用具
第13回	第2章 経脈・経穴(手の陽明大腸経)	経絡経穴 p60-71	教科書・筆記用具
第14回	第2章 経脈・経穴(手の陽明大腸経)	経絡経穴 p60-71	教科書・筆記用具
第15回	第2章 経脈・経穴(足の陽明胃経)	経絡経穴 p72-91	教科書・筆記用具
第16回	【対面】第2章 経脈・経穴(足の陽明胃経)	経絡経穴 p72-91	教科書・筆記用具
第17回	第2章 経脈・経穴(足の陽明胃経)	経絡経穴 p72-91	教科書・筆記用具
第18回	第2章 経脈・経穴(足の太陰脾経)	経絡経穴 p92-103	教科書・筆記用具
第19回	第2章 経脈・経穴(足の太陰脾経)	経絡経穴 p92-103	教科書・筆記用具
第20回	定期試験		筆記用具・学生証

実務経験と本講義との関連について

- ・九州の専門学校で8年、関東で4年、計12年経絡経穴の講義を担当。
- ・臨床の現場でも、筋肉や経穴を用いた治療を4年行っている。

令和4年度 授業計画書(シラバス)

メールアドレス

tokue@nihonisen.ac.jp